

第五節 昭和二十五年

① 学事抜粋

昭和二十五年

四月 卒業制作展開催

五月二十日 医務室開所式挙行

十月十一日 平櫛田中寄贈作品受領式挙行

② 職員その他（主に「辞令簿」による。）

昭和二十五年

二月二十八日 西本順は本校教授兼東京芸術大学助教授より東京

芸術大学助教授兼本校教授に配置換えとなる。

三月三十一日 本校講師兼東京芸術大学講師谷信一は東京芸術大学講師兼本校講師に配置換えとなる。

同日 脇本楽之軒は文部教官に任命され、東京芸術大学教授兼本校教授に補せられる。

同日 講師寺内万治郎は辞職する。

五月三十一日 本校教授兼東京芸術大学教授石田英一、小林古径、海野清、安田鞆彦、小場恒吉、平櫛田中は東京芸術大学教授兼本校教授に配置換えされる。

同日 本校助教授兼東京芸術大学助教授山脇洋二、吉村順三、品田慎一は東京芸術大学助教授兼本校助教授に配置換えとなる。

なる。

同日 本校講師兼東京芸術大学講師奥村土牛、菊池一雄は東京芸術大学講師兼本校講師に配置換えとなる。

同日 本校助教授碓伊之助、山本丘人、入谷昇は東京芸術大学助教授に任命され、碓は本校教授兼任を、山本、入谷は本校兼勤を命ぜられる。

同日 文部事務官上原之節は文部教官に任命され、本校講師に補せられる。

同日 本校講師兼東京芸術大学講師山本豊市は東京芸術大学講師兼本校講師に配置換えとなる。

六月一日 桜林仁は東京芸術大学講師に任命される。

同日 山本豊市、菊池一雄、加藤顕清、中村伝治、清水正雄、村田徳松、蒔田宗次、吉野富雄、佐藤謙三、石川栄耀、山崎三郎、水谷武彦、関野克、石橋犀水、渡辺武夫、尾上柴舟、鈴木清は東京芸術大学美術学部講師に任命される。

同月三十日 講師中村伝治、依願解嘱。

八月十九日 吉川逸治は学術研究調査のため九カ月間フランスへ出張を命ぜられる。

十一月三日 教授小林古径は文化勲章を受章。

③ 卒業式

昭和二十五年四月三日、第六十回卒業証書授与式が行われた。式次第

一、着席 二、校歌